

少年補導員だより



【編集・発行】

高知南警察署生活安全課

《Tel：834-0110》

少年育成指導官	佐々木 美紀
少年補導係	濱田 麻乃
少年補導係	山本 祐子
スクールサポーター	榎 泰年



7月は『青少年の非行・被害防止全国強調月間』



夏休みは、子どもたちにとって色々なことができる機会であり、子どもの自主性を伸ばして自立を促すのにとっても良い期間です。

しかし、この時期は長い休みの開放感から気が緩み、夜更かしや朝寝坊をしてしまうなど、生活のリズムが乱れがちです。

このような生活リズムの乱れから、取り返しのつかない大きな事故や非行等の問題行動へと発展していくことがあります。

子どもたちが誘惑に流されないために、それぞれのご家庭で話し合っ、子どもさんに合ったルールづくりをしてみてくださいはいかがでしょうか。



～ 非行防止のポイント ～

- 起床・就寝時刻を決める
- 三食バランスの取れた食事をする
- 外出時は行き先を明確に
- 日没以降は外出しない



～ 規則正しい生活を ～

- 笑顔と温かさのある家庭づくり
- 親子のコミュニケーションを深める
- 家庭でのルールづくり・役割づくり
- 善悪の判断を身につけさせる
- 3つ叱ったら、3つ褒める

地域のみなさまへ

夏休みは、親子関係を見直す良い機会です。

日頃はなかなかゆっくりした時間が持てない方も、親子で過ごす時間を大切にしましょう。笑顔のある家庭や親子で会話ができることが非行防止のポイントでもあります。

また、子どもたちが夏休みに清掃活動やお祭りなどの地域行事に参加することも貴重な経験のひとつです。子どもたちが「地域の一員」としての役割を担うことで、地域の人とのつながりができ、協調性や責任感などが育まれます。

～ 挨拶は人と人をつなぐ魔法の言葉です ～

夏休み中、多くの場面で子どもたちと出会う機会があると思いますが、今後も引き続き、地域で見守られていることが伝わる温かい声掛けをお願いします。

